

## 平成24年度第9回経営協議会議事要録

日時 平成25年3月28日(木) 14時  
場所 愛知教育大学 本部棟3階 第三会議室  
出席 学内委員5名 欠席なし  
学外委員6名 欠席なし

会議成立

開会14時00分

議事に先立ち、学長からあいさつがあった後、総務課長から、本日の配付資料の確認及び会議日程等の説明があった。

### 議題

1. 平成24年度第8回経営協議会議事要録の承認について  
学長から提議され、一部訂正箇所の説明の後、原案どおりこれを承認した。
2. 中期計画の変更について  
学長から提議され、本件は、国立大学改革強化推進補助金による事業のうち、大学間連携による教員養成の高度化支援システムの構築(HATO プロジェクト)、及びアジアを中心とする国際人材育成と大学連携による国際化の加速度的推進を新たに実施するための変更である旨資料に基づき説明があり、これを承認した。
3. 平成25年度国立大学法人愛知教育大学年度計画について  
学長から提議され、本件は、毎年度の開始前に中期目標・中期計画に基づき年度計画を定め、文部科学大臣に届け出ることとされていることの説明の後、資料に基づき、業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置、財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置等について説明があり、これを承認した。
4. 自己点検・評価報告書2011の発行について  
学長から提議され、本件は、毎年作成している年次報告書に代えて新たに自己点検・評価報告書2011を発行したものであること、今後予定される大学機関別認証評価、教職大学院認証評価などの評価基準に対応できるよう項目を追加したこと等の説明があり、これを承認した。
5. 外部評価の実施について  
学長から提議され、本件は、法人化後初めて実施する外部評価であること、議題4に掲げる資料に基づき書面審査した上で、学外委員4名による外部評価委員会を3月1日(金)に開催したこと等資料に基づき説明があり、質疑応答の後、これを承認した。

○委員からの質疑 ●大学側の応答

- 外部評価でさまざまな意見があったが、そのことによる決意表明はされるのか。
- 改善点、意見等については、これからどう変えていくかということを検討して

いく予定である。

- 「授業アンケート等，教員の教育力を伸ばす努力を行うべき」とは具体的にはどのようなことか。
- 現在，共通教育，教職専門，教科専門，教科教育の4つについて，3年サイクルで授業方法等の質問を主体にアンケートしていたものを，授業内容重視のアンケートとすべきということである。
- 具体的な改善としては，名古屋大学が実施しているアンケートを参考に，検討を始めたところである。
- 「6年一貫教員養成コースに対する積極的な活用方法」とは具体的にどのようなことか。
- 定員30名でスタートしたコースで，教科に強い学生を作ること为目标にやってきたので，教職大学院につながるようにしたらどうかということである。

#### 6. 国立大学法人愛知教育大学就業規則の一部改正及び国立大学法人愛知教育大学再雇用職員就業規則（案）の制定について

学長から提議され，折出委員から資料に基づき，①改正高年齢者雇用安定法の施行を受けた雇用条件の見直し，②雇用期間の経過措置の設定，③再雇用職員就業規則の新たな制定並びに再雇用職員就業規則第4条の条文中「第56条各号」を「第57条各号（第5号を除く）」に訂正願いたい等の説明があり，質疑応答の後，これを承認した。

○委員からの質疑 ●大学側の応答

- 大学教員の定年は何歳か。
- 本学は63歳であり，再雇用を含めて65歳までとしている。国立86大学中12大学が63歳である。
- 再雇用に伴い人件費は増えるのか。
- 定年時の給与の約6割に設定しており，増えないようにしている。
- 再雇用職員就業規則第10条（退職）で，「役員に就任したとき」とある役員とは何か。
- 学長，理事のことを指している。
- 役員の定年はないのか。
- 役員には定年はない。役員は任期制で，学長は1期6年で再任不可となっている。

#### 7. 給与支給制度の改正について

学長から提議され，折出委員から資料に基づき，①地域手当の支給割合の継続，②平成16年度から年度単位で時限措置している入試業務手当（大学入試センター試験を除く）の継続，③非常勤職員の給与単価の見直し，④昇進時における本給の対応号俸について国家公務員の例に準ずる昇給幅の抑制等について説明があり，これを承認した。

学長から，報告3，報告4，議題8及び議題9については関連性があるため，一括して提案したい旨述べられ，これを了承した。

報 告

3. 平成25年度予算の内示について

白石委員から資料に基づき、平成25年度予算フレーム、国立大学法人関係予算の概要、本学の運営費交付金予定額などについて説明があった。

4. 平成24年度補正予算の内示について

白石委員から資料に基づき、平成24年度補正予算フレーム、文部科学省関係補正予算の概要、本学の補正予算及び予備費などについて説明があった。

## 議 題

8. 2013年度学内予算編成について

白石委員から資料に基づき、2013年度予算の基本方針、予算書(案)、国の予算編成が遅れていることに対する暫定予算編成などについて説明があった。

9. 2012年度予算の補正について

白石委員から資料に基づき、人件費削減分の運営費交付金、施設整備費補助金、国立大学改革強化推進補助金について説明があった。

以上、一括して提案、報告し、これを承認した。

## 報 告

1. 2013年度経営協議会の開催日程について

学長から、資料に基づき標記日程について報告があった。

2. 2012年度経営協議会における学外委員からの意見とその対応について

学長から、2012年度に学外委員から意見のあったもののうち、法人として対応した主なものを取りまとめた旨説明があり、今後、なお精査した上で、本学ホームページで公表する旨述べられた。

5. 2012年度学長裁量経費等の使途について

白石委員から、2012年度学長裁量経費等の使途について資料に基づき説明があった。

6. 平成23年度決算剰余金の繰り越し承認について

白石委員から、資料に基づき、平成23事業年度における剰余金の繰り越し申請に対して承認された旨報告があった。

7. その他

(1) 次回の開催日について

学長から、今回は5月7日(火)から14日(火)までの間で照会中である旨述べられた。

閉会 15時30分